

2020年 1月 子育てワンポイント

テーマ「きょうだいとの関わり」

兄弟姉妹のなかの立ち位置や関係によって、性格形成や人生の進路、生き方まで影響を受けることがあります。きょうだいがいることで我慢しなければならぬことなどもありますが、やはりお互いを尊重し合って育てていけたらいいですね。認め合えるきょうだい関係を育むためには、子どもたちとどう向き合えばいいのでしょうか？

きょうだいの特徴

- 上の子…甘えられずに羨ましそうにしている
- 下の子…母親にべたべたと上手に甘えて気が付くと親の膝に座っている
- 真ん中の子…親が知らない間に深刻なことになっている



ぼく・わたしだけのお母さんだったのにどうして？

下の子が生まれると、親は上の子が甘えられる雰囲気をつくる余裕がありません。上の子にとって、今までは自分だけのお母さんなのに、ある日突然お母さんをとられてしまったと思います。二番目の子からは、自分だけのお母さんだった時期がないので、お母さんを取られたと実感がありません。

親からみると

上の子は、二番目の子が生まれるまではお母さんを独り占めしてたっぴりあまえることができたから“あなたは幸せよ！”と考えがちであるが親の一方的な言い分に過ぎません。



長男・長女の気持ちは？

甘えることが悪いこと、甘えないでしっかりすればお母さんは喜んでほめてくれると思います。親の態度ふるまいを見て上の子は、しっかりとしなければならぬと感じ、甘え方がわからなくなります。

きょうだいげんか

おもちゃの取り合い、順番争い、おかずやお菓子がどちらが多いかなどきっかけは些細なことです。きょうだいげんかをしたときは、どうしても親は上の子を叱って、「なんでいじめるの？おにいちゃん（おねえちゃん）でしょ、がまんしなさい！」と言ってしまいがちです。まずは、両方からしっかりと原因を聞きましょう。

上の子の気持ちは？ → いつも僕（私）が叱られる。僕（私）の気持ちをちっともわかってくれない！

対応：まだ小さいからわからないことを伝えましょう

下の子の気持ちは？ → ぼく（私）は何をやってもいいんだ。許してもらえると勘違いしてしまう。

対応：お兄ちゃん（お姉ちゃん）には手をあげない。教えてもらうよう伝えましょう。

きょうだい関係はさまざまです。親としてどう関わっていいのかわからないことも多いと思います。子どもそれぞれにしっかりと向き合ってその子が今何を考えているのか？どういう状況なのか？心に寄り添ってみてください。